



子育てを見守る

岩崎さん一家と中上さん(左)



市では、8月30日から学校給食を無料化。こどもセンターをはじめ、未来を担う子どもたちを支える動きを進めています。

不知火町に住む岩崎智子^{さとこ}さんは、夫の転勤で京都から移住。見ず知らずの土地で俊^{しゅん}さん、千晴^{ちはる}さんの子ども2人を育てる母です。近所に住む中上^{なかがみ}美好^{みよこ}子^こさんは、よく岩崎さん一家に声を掛け、俊さんが泣き出したときには一緒にあやしてくれと言います。

「中上さんは熊本のおばあちゃん。俊もここに来る前はなかなか話し出さなかったですが、よく声を掛けてもらって、たくさんしゃべれるようになりました。」と岩崎さん。

中上さんは「私には子どもがいないけど、子ども好き。今は交流が少ないから、声を掛けて話すことで地域で少しでも子どもを大切にできたら。」と話します。

神之田さんの「声掛け」、糸山さんのささやかなプレゼント、子育て家族の支えとなるのは実は、ちょっとしたことです。

そのちょっとした一歩で、あなたやこのまちが好きになるかもしれません。

そのちょっとした一歩は、子どもたちの成長の一役を担い、大人になった子どもに何か気付けさせるかもしれません。

さあ、あなたにできることは――。